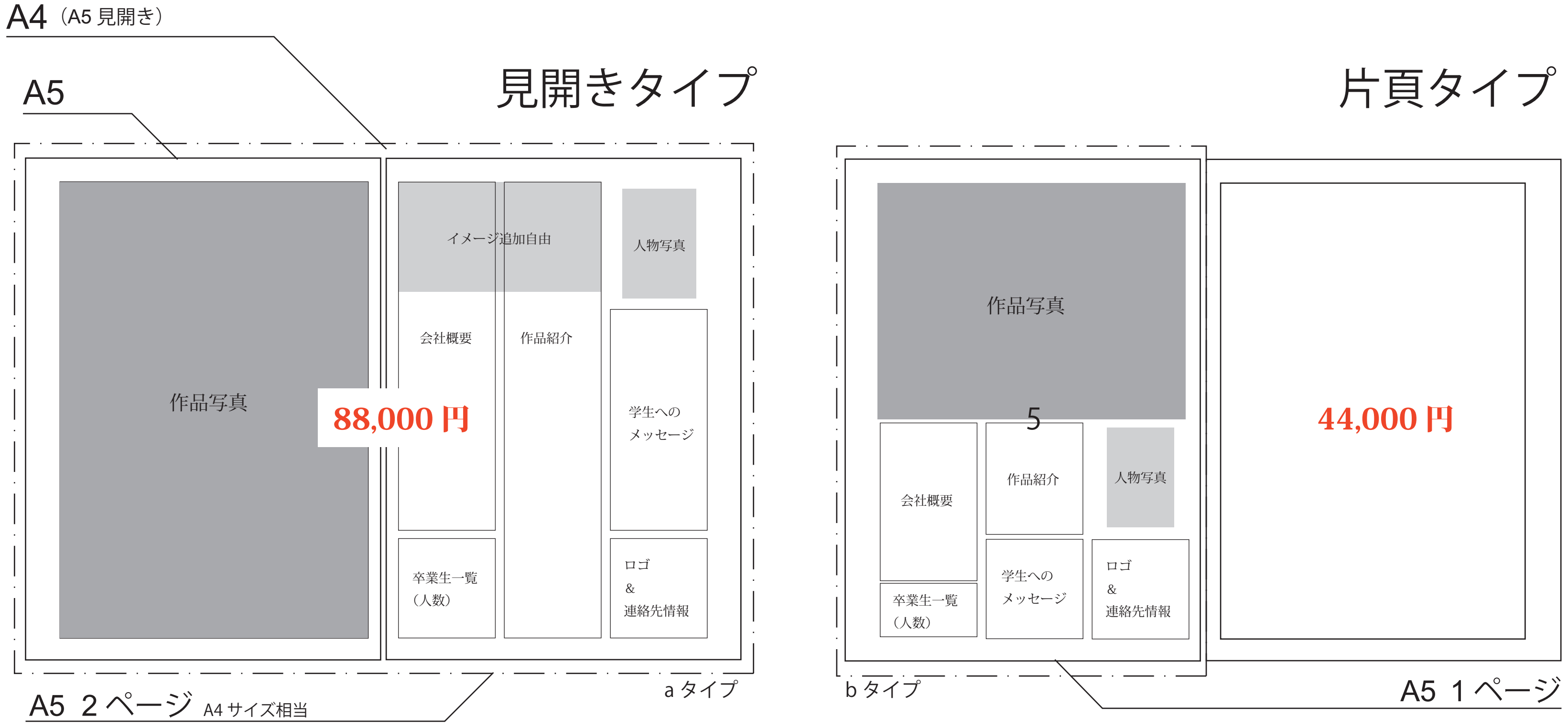
『東北を支える 建設関連企業図鑑』2021

建築学部設置記念特別版

掲載区分及び広告料



使用例

900 字以内であれば、企業概要・作品紹介の文字量はお任せいたします。
例えば、企業紹介 600 字・作品紹介 300 字となっても構いません。
量が少なすぎると見栄えしませんので、各 350 字以上はご用意ください。

作品名・企業理念
（１行・25 字以内）

作品写真・製品写真
作業風景の写真
（このほか、企業イメージを伝えることのできる画像）

写真枚数
・１〜７点

図の説明
- 作品名
- 簡易コンセプト
- 所在地
- 文字数
（2 行／ 35 字以内）
- 文字サイズ
（6 pt）

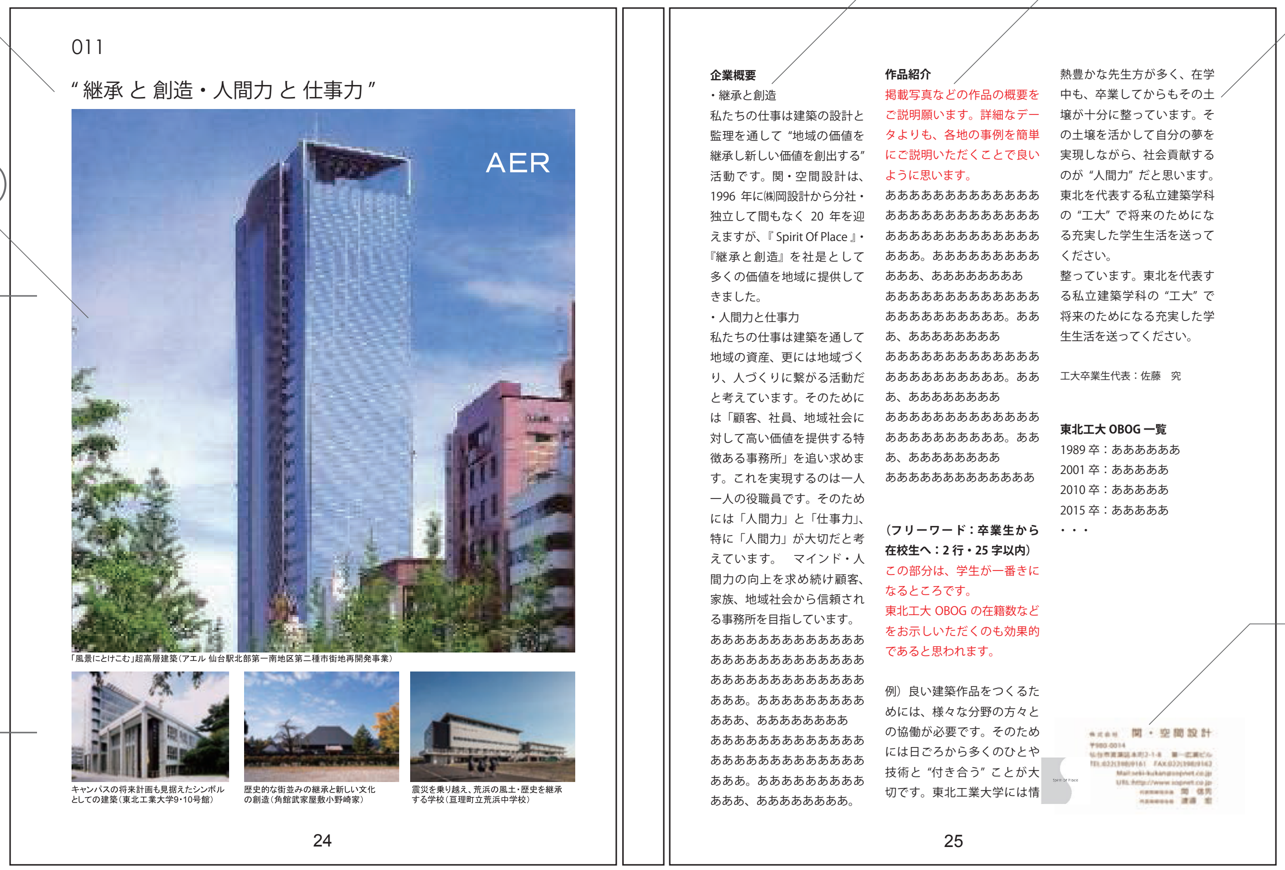
企業概要 450 字

作品紹介 450 字

卒業生から在校生へのメッセージ 300 字

本学卒業生がいらっしゃる場合は、ぜひメッセージをお寄せください。
卒業生がおいでにならない場合でも社会人から就活生へという趣旨にメッセージを頂ければ幸いです。また、卒業生数や卒業生一覧などを併記頂いても構いません。

企業ロゴマーク



011

“ 継承 と 創造・人間力 と 仕事力 ”

「風景にとけこむ」超高層建築（アエル 仙台駅北部第一南地区第二種市街地再開発事業）

キャンパスの将来計画も見据えたシンボルとしての建築（東北工業大学9･10号館）

歴史的な街並みの継承と新しい文化の創造（角館武家屋敷小野崎家）

震災を乗り越え、荒浜の風土･歴史を継承する学校（亘理町立荒浜中学校）

24

企業概要

・継承と創造

私たちの仕事は建築の設計と監理を通して “地域の価値を継承し新しい価値を創出する” 活動です。関・空間設計は、1996 年に㈱岡設計から分社・独立して間もなく 20 年を迎えますが、『Spirit Of Place』・『継承と創造』を社是として多くの価値を地域に提供してきました。

・人間力と仕事力

私たちの仕事は建築を通して地域の資産、更には地域づくり、人づくりに繋がる活動だと考えています。そのためには「顧客、社員、地域社会に対して高い価値を提供する特徴ある事務所」を追い求めます。これを実現するのは一人一人の役職員です。そのためには「人間力」と「仕事力」、特に「人間力」が大切だと考えています。　マインド・人間力の向上を求め続け顧客、家族、地域社会から信頼される事務所を目指しています。ああ。あああああああああああ、ああ。ああああああああああ、ああああああああああ。

作品紹介

掲載写真などの作品の概要をご説明願います。詳細なデータよりも、各地の事例を簡単にご説明いただくことで良いように思います。

ああ。あああああああああああ、ああああああああああああああああああああああああああああああああああああああ。ああ、あああああああああああああああああああああああああああああああああ。ああ、あああああああああああああああああああああああああああああああああああ。ああ、ああああああああああああああああああああああ

（フリーワード：卒業生から在校生へ：2 行・25 字以内）

この部分は、学生が一番きになるところです。

東北工大 OBOG の在籍数などをお示しいただくのも効果的であると思われます。

例）良い建築作品をつくるためには、様々な分野の方々との協働が必要です。そのためには日ごろから多くのひとや技術と “付き合う” ことが大切です。東北工業大学には情

熱豊かな先生方が多く、在学中も、卒業してからもその土壌が十分に整っています。その土壌を活かして自分の夢を実現しながら、社会貢献するのが “人間力” だと思います。東北を代表する私立建築学科の “工大” で将来のためになる充実した学生生活を送ってください。

整っています。東北を代表する私立建築学科の “工大” で将来のためになる充実した学生生活を送ってください。

工大卒業生代表：佐藤　究

東北工大 OBOG 一覧

1989 卒：ああああああ

2001 卒：あああああ

2010 卒：あああああ

2015 卒：あああああ

・・・

株式会社　関・空間設計

〒980-0014

25

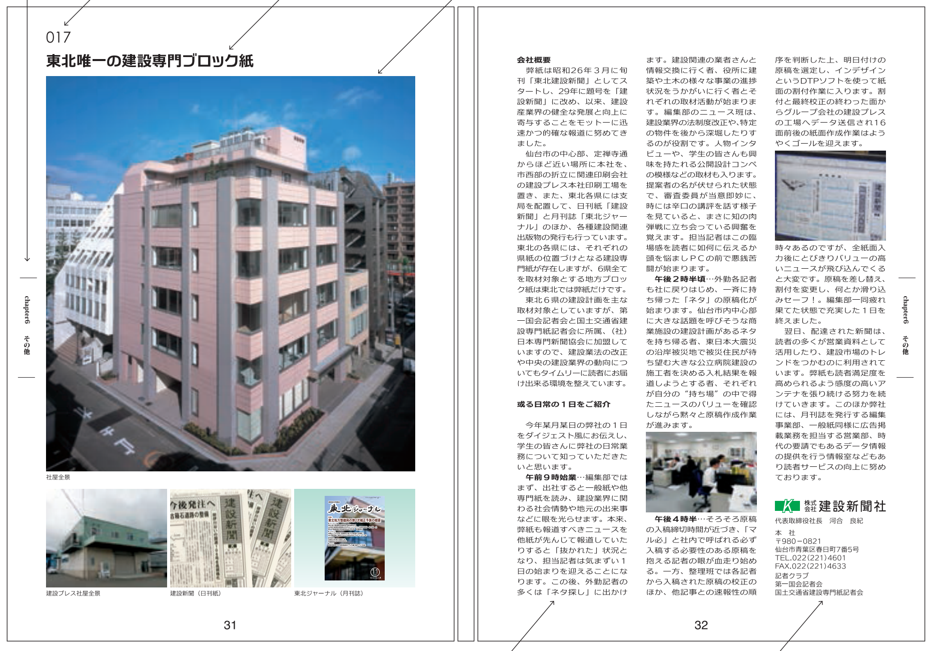
本書の使い方

❶カテゴリー

❷通し番号

❸見出し

❹イメージ画像



017

東北唯一の建設専門ブロック紙

chapter6　その他

社屋全景

建設プレス社屋全景

建設新聞（日刊紙）

東北ジャーナル（月刊誌）

31

会社概要

弊紙は昭和26年３月に旬刊「東北建設新聞」としてスタートし、29年に題号を「建設新聞」に改め、以来、建設産業界の健全な発展と向上に寄与することをモットーに迅速かつ的確な報道に努めてきました。

仙台市の中心部、定禅寺通からほど近い場所に本社を、市西部の折立に関連印刷会社の建設プレス本社印刷工場を置き、また、東北各県には支局を配置して、日刊紙「建設新聞」と月刊誌「東北ジャーナル」のほか、各種建設関連出版物の発行も行っています。東北の各県には、それぞれの県紙の位置づけとなる建設専門紙が存在しますが、6県全てを取材対象とする地方ブロック紙は東北では弊紙だけです。

東北６県の建設計画を主な取材対象としていますが、第一国会記者会と国土交通省建設専門紙記者会に所属、（社）日本専門新聞協会に加盟していますので、建設業法の改正や中央の建設業界の動向についてもタイムリーに読者にお届け出来る環境を整えています。

或る日常の１日をご紹介

今年某月某日の弊社の１日をダイジェスト風にお伝えし、学生の皆さんに弊社の日常業務について知っていただきたいと思います。

午前９時始業…編集部ではまず、出社すると一般紙や他専門紙を読み、建設業界に関わる社会情勢や地元の出来事などに眼を光らせます。本来、弊紙も報道すべきニュースを他紙が先んじて報道していたりすると「抜かれた」状況となり、担当記者は気まずい１日の始まりを迎えることになります。この後、外勤記者の多くは「ネタ探し」に出かけます。建設関連の業者さんと情報交換に行く者、役所に建築や土木の様々な事業の進捗状況をうかがいに行く者とそれぞれの取材活動が始まります。編集部のニュース班は、建設業界の法制度改正や､特定の物件を後から深堀したりするのが役割です。人物インタビューや、学生の皆さんも興味を持たれる公開設計コンペの模様などの取材も入ります。提案者の名が伏せられた状態で、審査委員が当意即妙に、時には辛口の講評を話す様子を見ていると、まさに知の肉弾戦に立ち会っている興奮を覚えます。担当記者はこの臨場感を読者に如何に伝えるか頭を悩ましＰＣの前で悪銭苦闘が始まります。

午後２時半頃…外勤各記者も社に戻りはじめ、一斉に持ち帰った「ネタ」の原稿化が始まります。仙台市内中心部に大きな話題を呼びそうな商業施設の建設計画があるネタを持ち帰る者、東日本大震災の沿岸被災地で被災住民が待ち望む大きな公立病院建設の施工者を決める入札結果を報道しようとする者、それぞれが自分の “持ち場” の中で得たニュースのバリューを確認しながら黙々と原稿作成作業が進みます。

午後４時半…そろそろ原稿の入稿締切時間が近づき、「マル必」と社内で呼ばれる必ず入稿する必要性のある原稿を抱える記者の眼が血走り始める。一方、整理班では各記者から入稿された原稿の校正のほか、他記事との速報性の順序を判断した上、明日付けの原稿を選定し、インデザインというDTPソフトを使って紙面の割付作業に入ります。割付と最終校正の終わった面からグループ会社の建設プレスの工場へデータ送信され16面前後の紙面作成作業はようやくゴールを迎えます。

時々あるのですが、全紙面入力後にとびきりバリューの高いニュースが飛び込んでくると大変です。原稿を差し替え、割付を変更し、何とか滑り込みセーフ！。編集部一同疲れ果てた状態で充実した１日を終えました。

翌日、配達された新聞は、読者の多くが営業資料として活用したり、建設市場のトレンドをつかむのに利用されています。弊紙も読者満足度を高められるよう感度の高いアンテナを張り続ける努力を続けていきます。このほか弊社には、月刊誌を発行する編集事業部、一般紙同様に広告掲載業務を担当する営業部、時代の要請でもあるデータ情報の提供を行う情報室などもあり読者サービスの向上に努めております。

chapter6　その他

株式会社 建設新聞社

代表取締役社長　河合　良紀

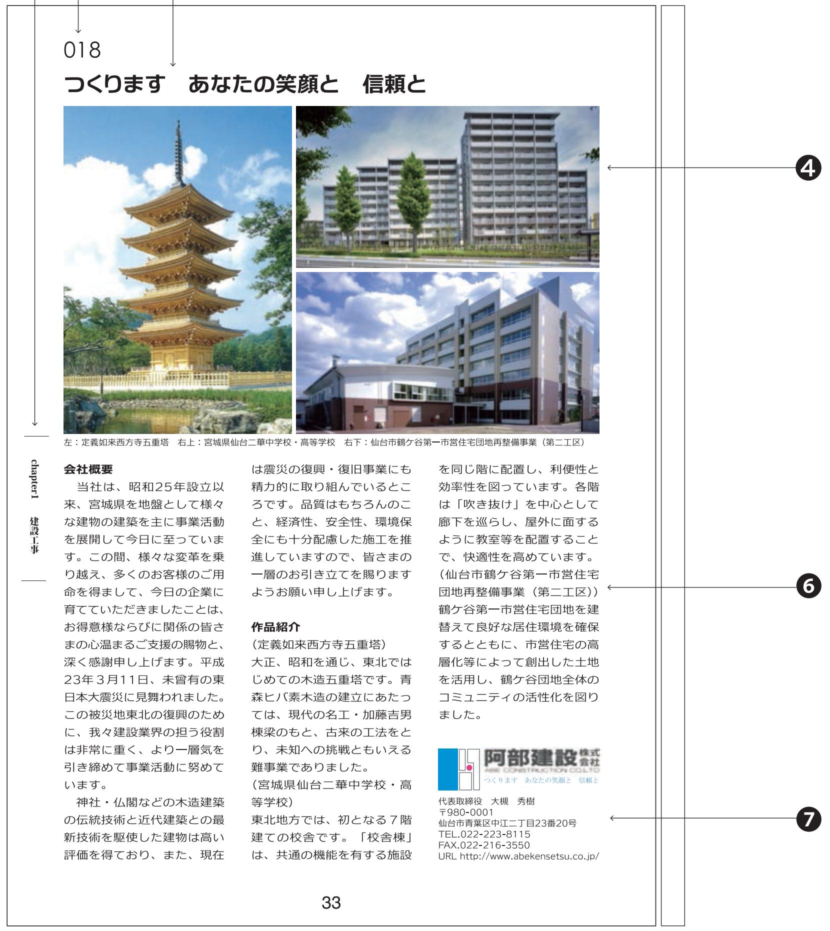
本　社
〒980−0821
仙台市青葉区春日町7番5号
TEL.022(221)4601
FAX.022(221)4633
記者クラブ
第一国会記者会
国土交通省建設専門紙記者会

32

❺本文A

❼企業基本情報

❶ ❷ ❸



018

つくります　あなたの笑顔と　信頼と

左：定義如来西方寺五重塔　右上：宮城県仙台二華中学校・高等学校　右下：仙台市鶴ケ谷第一市営住宅団地再整備事業（第二工区）

chapter1　建設工事

会社概要

当社は、昭和25年設立以来、宮城県を地盤として様々な建物の建築を主に事業活動を展開して今日に至っています。この間、様々な変革を乗り越え、多くのお客様のご用命を得まして、今日の企業に育てていただきましたことは、お得意様ならびに関係の皆さまの心温まるご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。平成23年３月11日、未曾有の東日本大震災に見舞われました。この被災地東北の復興のために、我々建設業界の担う役割は非常に重く、より一層気を引き締めて事業活動に努めています。

神社・仏閣などの木造建築の伝統技術と近代建築との最新技術を駆使した建物は高い評価を得ており、また、現在は震災の復興・復旧事業にも精力的に取り組んでいるところです。品質はもちろんのこと、経済性、安全性、環境保全にも十分配慮した施工を推進していますので、皆さまの一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

作品紹介

（定義如来西方寺五重塔）

大正、昭和を通じ、東北ではじめての木造五重塔です。青森ヒバ素木造の建立にあたっては、現代の名工・加藤吉男棟梁のもと、古来の工法をとり、未知への挑戦ともいえる難事業でありました。

（宮城県仙台二華中学校・高等学校）

東北地方では、初となる７階建ての校舎です。「校舎棟」は、共通の機能を有する施設を同じ階に配置し、利便性と効率性を図っています。各階は「吹き抜け」を中心として廊下を巡らし、屋外に面するように教室等を配置することで、快適性を高めています。

（仙台市鶴ケ谷第一市営住宅団地再整備事業（第二工区））

鶴ケ谷第一市営住宅団地を建替えて良好な居住環境を確保するとともに、市営住宅の高層化等によって創出した土地を活用し、鶴ケ谷団地全体のコミュニティの活性化を図りました。

阿部建設株式会社
ABE CONSTRUCTION CO.,LTD.
つくります　あなたの笑顔と　信頼と

代表取締役　大槻　秀樹
〒980-0001
仙台市青葉区中江二丁目23番20号
TEL.022-223-8115
FAX.022-216-3550
URL http://www.abekensetsu.co.jp/

33

❹

❻

❼

❶カテゴリー　建設工事／住宅／建築設備／設計事務所／建築資材／その他の６つのカテゴリーに分け掲載しています。

❷通し番号　全162社の情報をカテゴリーに分け、そのなかで掲載ページ割の多い順に、そして、五十音順に掲載しています。

❸見出し　企業理念・作品名・企業名などが記載されています。企業および作品のコンセプトがひとことでまとめられています。

みなさんはどんな言葉に惹かれますか？

❹イメージ画像　企業の代表作品・中心となる商品および、コンセプトを示す画像が掲載されています。

近い将来みなさんが手がけることになるかもしれない、そんな物件（具体的イメージ）の数々が収められています。

❺本文A　企業概要・作品概要にくわえ、企業に在籍中の本学OBOGから在校生へ向けメッセージが寄せられています。

建築・建設業界における各企業の位置づけ、作品の詳細、そして、そこで働く先輩たちの姿が見えてきます。

なかには、卒業生一覧をお寄せいただいた企業もあります。先輩たちの名前を見ると心強いですね。

❻本文B　企業概要・作品概要・OBOG　からメッセージのうち、いずれかの２つが掲載されています。

なかには、イメージ画像のみ記載の場合もあります。

❼企業基本情報　住所・電話番号・代表者氏名など、各企業の必要情報が掲載されています。企業それぞれに特徴あるロゴも掲載されています。それぞれのロゴにはどんな想いが込められているのでしょうか。

「**東北を支える建設関連企業図鑑**」は、掲載企業のみなさまに原稿をご作成いただき、これに東北工業大学の編集チームが微修正を加えたものを掲載しております。企業のみなさまからいただいた原稿の表現を尊重するという趣旨のもと、あえて記号や送り仮名等の表記の統一は図っておりません。
※ 別冊は、若干仕様が異なる箇所があります。